

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム愛

作成日 : 令和 2年 4月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	平成30年度の介護報酬改定により、3ヶ月に1回、身体拘束等の適正化の対策を検討する委員会の開催が義務付けられている。運営推進会議と一体的に実施してもよい事になっている為、運営推進会議を活用した身体的拘束等適正化委員会開催の検討が望まれる。	年間4回の身体的拘束適正化委員会を開催する。その際、運営推進会議と一体的に開催し、臨時に話し合いが必要とあらば、毎月のケアミーティングで開催する。	月に一度行っている、ミーティング・勉強会の年間予定に身体的拘束適正化委員会を2回、組み込んでいます。	1か月
2	47	「服薬支援マニュアル」に、誤薬の再発防止に向けた検討会議の実施や会議録の整備等の追加が望まれる。	誤薬再発防止に向け、服薬マニュアルを制作する。これまでの誤薬防止フローチャートには足りない項目があるとの指摘を反映し、マニュアルを改定する。	これまでの誤薬の記録を、再度、話し合えるよう事例報告の場を設ける。	3か月
3	4	運営推進会議は、地域の人々の目を通し、事業所の取り組み内容や具体的な改善課題を話し合い、地域の理解と支援を得るための貴重な機会である。行政や家族、地域代表の参加が望まれる。	地域代表の参加者を募る為、ボランティア活動や施設でのイベント開催などで、近隣住民と交流する機会を増やす。	他の施設へ見学に行き、ボランティアの人材を紹介してもらおう。近隣住民の方に運営推進会議への参加依頼の手紙を書く。職員とイベントの計画を話し合う。などの取り組みを行っている。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。